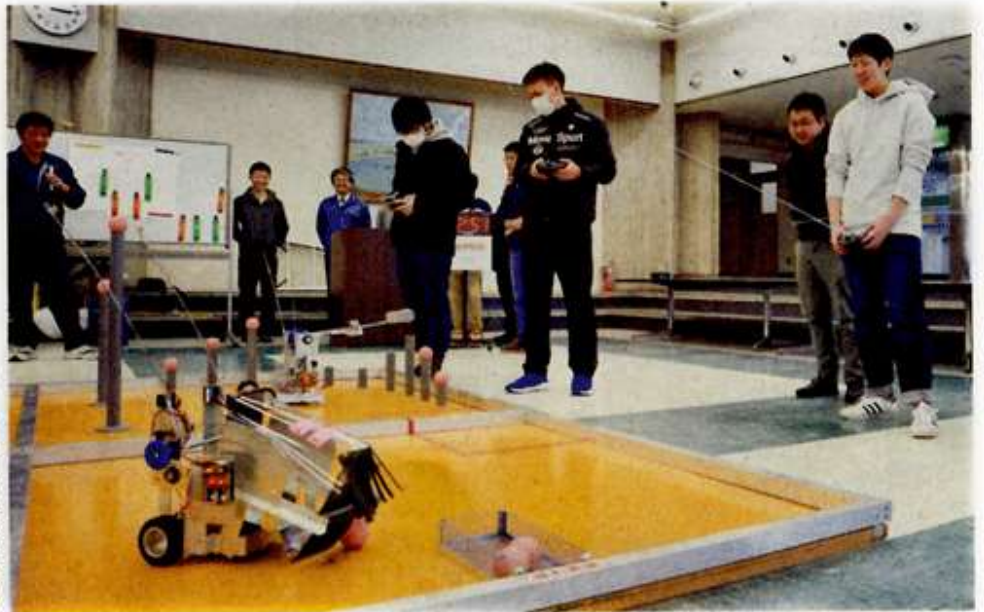


# デーリー東北

2019年(令和元年)12月27日(金曜日) (15)



ロボットの性能や操作技術を競う学生

## 八戸

八工大ロボコン  
8チームが競う

八戸工業大(長谷川明学長)は20日、工学部機械工学科の学生による「ロボットコンテ

スト」を同大で開いた。出場した同科の3年生40人が、班ごとに設計・製作したロボットの

性能や操作技術を競った。

ロボコンは授業の一環で行われており、今年で22回目を迎える。学生たちは8班に分かれ、4〜6人の班員で7月ごろから製作をスタート。設計や組み立てを行い、改良を経てロボットを完成させた。

コンテストでは、二つのフィールドに1台ずつロボットを配置。直径6センチほどのボールを連携して運搬し、12本のパイプの上にどれだけ載せられるかを競った。

優勝した班の班長、上田洸樹さん(21)は「設計段階では戸惑うことも多かったが、歴史あるコンテストで優勝できたことは素直にうれしい」と笑顔で話した。

(松橋広幸)